

祝・成人

今年も新春の三日、改善センターで、成人者八十一名(町該当者百二名)の出席を得て、午前十時から成人式典が開催された。六車町長挨拶のあと、記念品贈呈、来賓祝辞等があり、境伸夫君

二〇才に思う

下川秀美(川内)

一月三日改善センターにおいて成人式を迎えたが、いざ迎えてみて「成人」とはどういう事だろうかと思ひ自分なりに考えてみて「成人」とは、大人への第一歩ではなからうかと思う。それで、詳しく「成人」という言葉を調べてみると、(一)幼い者が成長する事。(二)青年期に続き心身の発育を終え一人前になった者となつており、一人前になる「成人」とは、法律で、酒・タバコがゆるされ、選挙権もあたえられる。昨年十月二十日、参議院の補欠選挙では、自分にも選挙権があたえられましたがその時は、なんとな

二〇才の昼食会。それから青年団主催の「成人の集い」これはキンドル方式で行なわれ、「感謝の集い」、「歌とレクリエーションの集い」、「希望への集い」と展開され午後四時ごろ終了し、それぞれに心に秘めるものをもつて帰っていった。



女神の言葉をのべる生魚春美さん(小津奈木)

成人を迎えて

山崎里美(竹中)

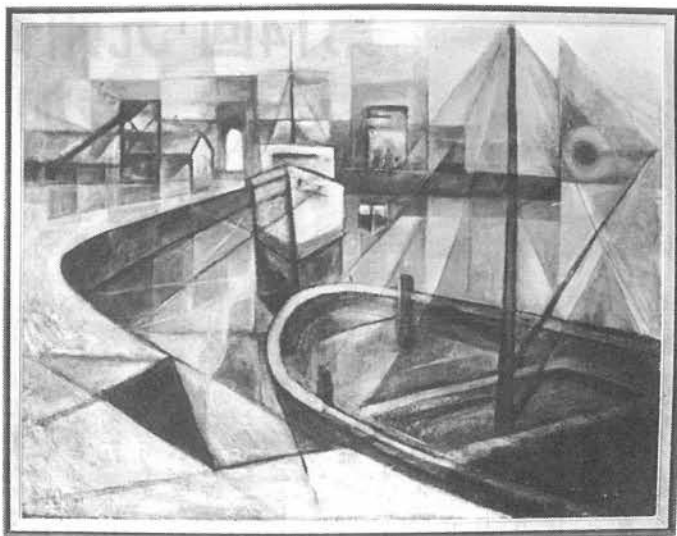
早いもので、私も今年成人を迎えたわけですが、まだこれといつて二十歳の実感が無いのが、素直な気持ちです。今考えてみると、昔は成人という響きにあこがれていて、早く大人になりたいなあと思つていました。大人になると自分のしたい事が出来る様気がし



庁舎美術館(五)

港

千々岩忠興作



二階に展示

怪しい、あるがうろろしとった
鳥居 雲波
怪しい、あの日がどうでんうさん
柳迫 白波
怪しい、会議ちゅうがなんだいろ
岡松 拙者
怪しい、一銭五厘に十個来た
失名
怪しい、新築新車バー通い
堀 双岳

あましく落ちし朽葉の影あわく
西 滋子
山ふかくとどろき落ちる滝川に薄
佳作
紅のふもじ散りくる
足許の覚束なきは老いゆえかふり
白浜美和子
返りゆく幼な等のあり
もとり来し秋の日射しに刈り急ぐ
大豆は熟れてかそけき音す
泥つて刈田に遊ぶ幼孫遠き日に
見し吾子の如くに
寺本ツルヲ

短歌

小嶋 正弘選

特選

コスモスの花咲きさかり日に透き
てさ庭あかるく蝶は舞うなり
稲の葉に置く朝露に日の射して真
珠ばらまぐごとくきらめく
鳥居 保
仕事終え湯舟に疲れ慰やす夜鈴振
るごとく秋の虫鳴く
湯の宿のふる里詠り懐しく窓によ
い添い耳立てて聞く
佐々木しずえ
吹く風は稲架の刈穂の匂いして吾
をよきりぬ夕かげりゆく



県立江津高校で 通信教育は いかが?

毎日通学できない人のために開いた課程で普通科だけ。入試なし。1年に二十回ほど日曜または月曜日に登校して授業、年間各教科十回のレポート、教科書学習書NHK通信高校講座を利用

して勉強、それを学校に提出して添削を受ける。試験は年三回。2 一年次の教科 国語、現代社会、数学、理科、保健体育、英語。3 諸経費年額 授業料二千二百円生徒会費その他九千円一万円。4 受付期間 六十二年二月二十日から三月二十五日まで。詳細は熊本市出水四丁目県立江津高校まで問い合わせください。

願書受付 学力検査期 2月12日(内)~2月19日(内) 3月11日(内)国語、理科、英語 3月12日(内)社会、数学 年齢に制限はありません。中学校卒業および卒業見込みの人(衛生看護科は水俣市芦北郡医師会立) 准看護高等専修学校と技能連携商業科40名、衛生看護科40名 *商業科においては、定員に満たない場合は、二次募集を実施します。午後5:40~9:05 商業科 毎日登校(月~土) 衛生看護課 週に3~4日登校 高校卒業資格取得 教科書交付(無償) 補食給食(無償) 修学奨励金の貸与等 *志願手続き等問い合わせ先 水俣市南福寺6-1 水俣高等学校 定時制 TEL096631261

あなたも定時制高校で学びませんか 昭和61年度 水俣高校定時制入学案内



利用下さい 新・図書

真田大平記(一七八)・化粧(中下)・まひる野(上下)・たのしいジュニアイラスト教室(一七八)・鈴木健二私の発言(人生、愛)・水俣の啓示(上下)・水俣、厳存する風景・みなまた海のかえ・水俣病・水俣病にまなぶ旅・水俣病は終っていない・いま水俣病は?・絵でわかるパソコン入門教室(一八九)・山下少年物語(一二)・ガン50人の勇気・なるほどノザ・ワールドの本・日本で最も恐れる政治家後藤田正晴・女性が生きた三十年代で考えるであろうこと・天国の一手前・人生は片道切符・ゼロからの出発・父たちの言い分・つかのまの二十歳・あの道この道・田中角栄と日本人・たけしくん、ハイ!・欽ちゃんの愛の世界・きみが輝くとき・娘よこが長崎です・沖繩軍司令官・仕事ができる男の条件78・自分づくりの法則・うまい話の落とし穴・草柳大蔵の礼儀と作法・さびしい子どもは伸びない・朝礼一日のやる気をきめる五分間・うしろめたるもんか・なるほど愛情学・愛のために智恵を智恵のために愛を・今夜も思い出し笑い・退屈な午後・少年たちの箱舟・川津祐介の超能力健康法・夫婦、この不思議な関係・おばあさんの知恵袋・はげが起つたら・外百二十冊。

成人者代表謝辞(境 伸夫さん)

20才にVサイン

第14回「九州青年の船」に参加して

……(再会を誓う)……

林田 良治(日当)



天津聖母学校での熱心な歓迎
最初中華料理、ちよつと味に
不満を抱きつつも物めずらしさで
箸をつけた数々の料理でした。そ

の後、天津参観研修としてバス単位で班付先生の指示に従って行なわれしました。私達は、天津聖母学校へ行きました。そこでも子供達の熱烈歓迎を受け、門の前に立った瞬間、ドラが鳴り子供達が赤いハンカチを振ってくれました。施設の設備や教育の方法、国や町からの援助の事など、また一つ一つの教室を回って授業風景を見せてもらったり、詳しい説明をしてもらいたくさんの事を知る事ができました。帰る頃には、子供達と一緒に写真を撮ったりして、みんな「再見」と口々に言いバスから手を振りながら別れ、その研修を終えました。私にとってもこの学校の参観は、最初だったこともあって強い印象が残っています。

交歓会と交流

また、9月3日・4日の北京の天壇公園、故宮、自由市場、北京市青年との交歓会、そして万里の長城、9月5日の天津市水上公園、スポーツ・文芸交歓会、9月8日の上海の三林人民公社、雑技参観9日・10日の杭州の西湖、六和塔など中国の文化・歴史を象徴する建造物、中国の人々との交流を通じて色々な事を見たり聞いたりすることが出来ました。

再会を誓う

「九州青年の船」の団員として参観しているから、このような体験が出来るのだなと実感しました。11日の九船まつりで私達五班は、天壇公園や万里の長城、九船などをかたどった組体操でみごと

もつと深めたい国際交流 「韓国研修に学ぶ」

真野 恵(大泊)

昨年11月19日・22日、私は芦北郡青年団海外派遣の一員として韓国を訪ねた。福岡空港から一時の間余りで金浦国際空港に着いた。話しに聞いているが、一歩足を踏み入れたとたん、独特のニンニクの臭いがした。この臭いとギムチに慣れるまで、まる一日かかった。私達一行は熊本県と姉妹県忠清南道々府訪問、百済文化の中心扶余参観、民俗村や景福宮、オリンピック競技場などを見学した。どこもすばらしく、歴史の古さを感じさせた。百済文化は日本の飛鳥・奈良文化と同じで、韓国(扶余)が

ら伝わったのだと改めて理解した。4日間の日程の中で私が一番思い出に残ったのは、大田市とソウル市青年団との交流会と、国際的に有名な板門店見学だった。

交流会は、第1日目と第3日目の夜行だった。どちらの交流会もなごやかで、時が経つのも判らぬほどお互い話して夢中になっていた。韓国側の青年はほとんどが学生で、



交流会終了後、肩を組んで、また会う日を誓ってわかれしました。

が、すべての人がそう思っているのではないと交流会を行って感じた。私自身も実際に韓国を訪ねることができなかったとしたら、マスコミや教科書等から得た範囲内の韓国しか知らなかっただろう。そうした意味でも、私にとってこの研修はとても勉強になったし、外から自国「日本」を見ることもでき交流会で素敵な人々と出会え、いい経験をしたと思う。

緊白した空気の漂う板門店。もし再び韓国を訪ねたとしてもおそらく板門店に行くことができないだろう。何故なら、韓国人の人でさえめつたに行ける所ではないから。板門店の小高い丘から見えた北朝鮮の風景、緊張感は一生涯忘れられない。南北に離れてしまった人々のために一日も早く北朝鮮と和解してほしいものだ。



無事に研修を終え、心は……?

町誌こぼれ話

加藤清正の禁制札

岡本 秋 徳

宇土城陥落後も津奈木・水俣の両城には、小西の守兵と、おなじ西軍に味方した島津の援兵が残置されていました。その兵は僅かな人数であったようです。

清正が、齊藤安房守(故齊藤寛氏・上門在住の津奈木初喜氏の先祖)の先導で、湯浦境を越えて津奈木に進攻したのは十一月八日のことです。津奈木城の小西・島津の守兵は、抵抗することもなく撤退し、

また降伏して、清正による無血占領が行われたのです。そのとき清正の「禁制札」が津奈木の各所に建てられました。その一つ、河内村に建てられたものが、芦北町の桑原家(当時先祖桑原新左衛門は津奈木に在住)に現在も残っています。

禁制(河内村)
一、當手軍勢甲乙人
乱暴狼籍之事
一、放火之事

慶長五年十一月八日 清正判
(返点・振かなは筆者による)
「我が手の軍隊で、誰れ彼の差別なく、すべての者は、乱暴狼籍を働いてはならない。放火をしてはならない。庶民・百姓らに對して無理難題を申しかけてはならない。右の禁止条項に、万一、違犯した者は、即刻嚴罰に処す」というものです。

させてくれる。しかし、ゆつくり賞すると1ヶ月はかかるだろう。最後のアメリカ合衆国は、カリフォルニア州サン・ノゼである。シリコン・バレーや先端技術の工業が多く、日本人が最も多い処で、広大な土地に、新しい街があらちここにあり、新興都市の地域といた方が適当だろう。学校は中庭を軸に平屋造りで、コンピュータを駆使した能力別教科指導がなされていた。3ヶ国の学校訪問で共通していたことは、1学級が30名以下の編成基準であることで、実に羨ましい限りであった。

海外教育事情の研修を終えて

津奈木中学校長 中 元 敏 行

昨年の暮、インドをはじめとして、イタリア、イギリス、アメリカの教育事情を見る機会があったので、実感としてとらえた印象を述べてみたいと思う。

最初の訪問国であるインドは、カルカッタ市と、ヒマラヤの前山にあるダージリン市である。カルカッタ市の印象だが、丁度日本の終戦当時を思い起こす町中で、屋根上まで人を乗せたバスと人力車が無秩序に走り、路上には失業者と難民が生活して実には混沌とした街であった。ダージリンは対

象的で、空気は澄み、斜面は一面緑のジュートンを敷きつめたように茶畑が広がり、遠くにエヴェレスト、目の前に8585mのカンチエンジュンカの秀峰がそびえ立っていて、神々しいまでの絶景を呈してくる。人口は約4万で、往來する人々の中に、日本人に似た顔付きの男女がいるので驚いたくらいである。5校の中学校を訪問したが、どの学校も集団教育の徹底した学校で、生徒達の態度に節度があった。次の訪問国イタリアは、北部のフォルリ市で、ムッソ

リニが残した道路、学校等の公共施設が多い町である。イタリア的という陽気さがある町中は、初めて訪れる者にも気軽さがある。3校を訪問したが、生徒達の研究作品に水俣病を取り扱ったものがあつた。

イギリスはロンドン市内の文化、芸術の視察であつた。世界最大の規模、最高のコレクションで知られる大英博物館を見学したが、8万点の中に鈴木春信の小野小町の画や歌麿、北斎の作品も数点あり、ここは時間を忘れて芸術等に没頭



サン・ノゼ(アメリカの中学校)



インド、ダージリン市(バダムタム中学校)

熊本県新生活運動研究大会 津奈木町改善結婚式を発表

発表者 西川 京子



去る一月二十一日、熊本県婦人会館において、「熊本県新生活運動研究大会」と題し開催された。各地域の生活会議代表、各教育事務所社会教育主事が出席され、講演の後、二団体の発表、津奈木町の婦人会が取り組んでいる「改善結婚式について」、鹿北町の「シルバー会議とボランティア活動」が日頃の成果を発表した。

特に津奈木町の発表は、結婚式の準備からフィナーレまでスライドを製作し、映写しながらの発表だった為か、大変な好評で、質疑応答も集中し、大いに出席者の共感を得られたようである。

今後、津奈木町改善結婚式の事例発表は(二月十八日、熊本県立図書館、二月二十三日、城南地区の参加と連帯による地域づくり、芦北町)二回予定されており、教育委員会並びに婦人会は勿論、改善結婚式に取り組んでいる会員みなさんの大きな励みとなっている。